



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
コード番号 4974 URL <https://www.takara-bio.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 仲尾 功一
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員広報・IR部担当 （氏名） 西脇 紀孝 TEL 077-565-6970
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	45,039	3.5	2,263	△24.6	2,592	△23.9	1,041	△29.6
2024年3月期	43,505	△44.3	3,003	△85.4	3,405	△83.5	1,480	△90.8

（注）包括利益 2025年3月期 6,112百万円 （39.3%） 2024年3月期 4,387百万円 （△78.5%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	8.65	-	0.9	2.1	5.0
2024年3月期	12.30	-	1.3	2.7	6.9

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	125,334	115,849	92.2	959.19
2024年3月期	121,252	111,784	92.0	926.00

（参考）自己資本 2025年3月期 115,500百万円 2024年3月期 111,505百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	5,844	△10,912	△2,256	27,036
2024年3月期	1,711	△13,043	△5,233	33,171

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	0.00	-	17.00	17.00	2,047	138.2	1.8
2025年3月期	-	0.00	-	17.00	17.00	2,047	196.5	1.8
2026年3月期（予想）	-	0.00	-	17.00	17.00		157.5	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,300	7.8	△1,450	-	△1,430	-	△1,320	-	△10.96
通期	52,500	16.6	2,500	10.5	2,500	△3.6	1,300	24.8	10.08

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 - 社 (社名) 除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	120,415,600株	2024年3月期	120,415,600株
2025年3月期	113株	2024年3月期	-株
2025年3月期	120,415,538株	2024年3月期	120,415,600株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	25,354	△6.2	63	△95.9	453	△88.2	209	△92.8
2024年3月期	27,043	△52.8	1,546	△89.4	3,853	△77.9	2,899	△79.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	1.74	-
2024年3月期	24.08	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	97,864	92,548	94.6	768.57
2024年3月期	100,320	94,385	94.1	783.83

(参考) 自己資本 2025年3月期 92,548百万円 2024年3月期 94,385百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞

当社は当事業年度において、海外経済不況の影響を受けたライフサイエンス研究アクティビティの低下の影響や、新型コロナウイルス感染症検査関連製品の売上減少の影響により、前事業年度と当事業年度の売上高および各利益項目の実績値に大きな差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は2025年5月15日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な会計上の見積りに関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	10
(重要な後発事象の注記)	10
4. 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 連結比較損益計算書	13
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国、欧州のインフレの長期化、中国の経済不況、地域紛争等による地政学的リスクの高まり等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

ライフサイエンス業界においても、物価高や金利の高止まり等の影響から研究予算が縮減され、産業界およびアカデミアにおける研究開発のアクティビティが低下し、市場回復が遅れております。

このような状況の中、当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および3カ年の「中期経営計画2025」のもと、試薬・機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、ライフサイエンス産業のインフラを担うグローバルプラットフォームを目指すための取り組みを推進いたしました。

当連結会計年度の売上高は、試薬、機器、受託および遺伝子医療の全てのカテゴリが前期比で増加いたしました。その結果、45,039百万円（前期比3.5%増）と増収となりました。売上原価は、相対的に利益率の高い検査関連試薬の減収や売上構成の変化の影響等により18,972百万円（同14.3%増）となりましたので、売上総利益は、26,067百万円（同3.1%減）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等が減少し、23,804百万円（同0.4%減）となり、営業利益は、2,263百万円（同24.6%減）と減益となりました。

営業利益の減益にともない、経常利益は、2,592百万円（同23.9%減）、税金等調整前当期純利益は、1,997百万円（同30.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、1,041百万円（同29.6%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、管理区分の見直しにより、従来「試薬」に含めていたmRNA製造用関連製品（研究用）等の売上高を、「遺伝子医療」に加えております。この結果、前連結会計期間の売上高は変更後の区分に基づき組み替えを行っており、前連結会計期間において「試薬」に含めていた555百万円を、「遺伝子医療」として組み替えております。

また、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は125,334百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,082百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が7,878百万円、売掛金が3,054百万円、投資その他の資産が1,340百万円増加したものの、現金及び預金が5,866百万円、流動資産のその他が2,533百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は9,485百万円となり、前連結会計年度末に比べて17百万円増加いたしました。これは主に、未払金が147百万円減少したものの、固定負債のリース債務が119百万円、支払手形及び買掛金が109百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は115,849百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,065百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が1,005百万円減少したものの、円安の進行により為替換算調整勘定が4,782百万円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費3,611百万円、税金等調整前当期純利益1,997百万円、未払消費税等の増加額1,634百万円、のれん償却額690百万円によるキャッシュ・イン、売上債権の増加額2,250百万円によるキャッシュ・アウト等により5,844百万円の収入と、前連結会計年度に比べて4,132百万円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入1,511百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出9,871百万円、定期預金の預入による支出1,605百万円により10,912百万円の支出と、前連結会計年度に比べて2,676百万円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2,048百万円等により2,802百万円の支出と、前連結会計年度に比べて2,430百万円の支出減少となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より6,134百万円減少し、27,036百万円となりました。

（4）今後の見通し

（売上高の見通し）

試薬事業については、経済情勢等を背景として世界的にライフサイエンス産業のアクティビティが低下しており、米中の関税政策が及ぼす市況への影響が不透明な状況ではありますが、地域別のグローバル戦略（グローバルで多極的なマーケティング/製造/営業戦略）をさらに進めて米中の関税政策の影響を最小限に抑えるとともに、各地域のニーズに応じた製品や2025年1月に買収したCurio Bioscience, Inc. の製品群などを展開することにより、研究用/カタログ製品、OEM/カスタム製品ともに増収を見込んでおります。具体的には、全世界で次世代シングルセル解析用試薬や空間解析用試薬など成長著しい研究分野の製品販売に注力し、日本においては民間検査センターなどへのアプリケーション検査キット、米国においてはRHT（生殖医療技術）分野などのLDT（ラボ開発検査）向けのOEM/カスタム製品、欧州においては遺伝子工学関連のOEM/カスタム製品の販売に注力いたします。また、中国においては中国市場向け新製品の開発や価格対応などを進めます。

機器事業については、日本、米国を中心に次世代シングルセル解析装置の新製品などにより増収を見込んでおります。

受託(CDMO)事業については、先行して投資を進めてきた遺伝子・細胞プロセッシングセンター2号棟等を活用し、また、2025年2月に買収したViSpot株式会社のウイルス安全性評価試験受託サービスを拡充することなどにより、バクテリア製造受託、mRNA関連受託、品質試験受託などの再生医療等製品関連受託の増収を見込むとともに、遺伝子解析/検査関連受託においても、新規メニューの空間解析、シングルセル解析、プロテオーム解析などの受託で増収を見込んでおります。

遺伝子医療分野では、mRNA関連酵素などのAM製品（製造補助剤）の増収を見込んでおりますが、レトロネクシン製品の需要がピークに達していることを鑑み、全体としては減収となる見通しです。

連結売上高の進捗の見通しについては、上半期は通期の約41%、下半期は同約59%を見込んでおります。特に受託(CDMO)事業については偏りが大きく、上半期は通期の約30%、下半期は同約70%を見込んでおります。

（連結業績の見通し）

2026年3月期通期の連結業績予想は、売上高52,500百万円、営業利益2,500百万円、経常利益2,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,300百万円で、売上高、営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前期比で増収増益を予想しております。

同じく第2四半期連結累計期間は、売上高21,300百万円、営業損失1,450百万円、経常損失1,430百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1,320百万円で、売上高および各利益項目は前年同期比で増収減益を見込んでおります。なお、上述のとおり、第2四半期連結累計期間の売上高の進捗に偏りがあることなどから、営業利益予想の見通しについては、第1四半期、第2四半期および第3四半期連結累計期間は営業損失となる見込みで、通期で営業利益2,500百万円を見込んでおります。

翌連結会計年度予想と2025年3月期実績との比較は、14ページ以降の「4. 補足情報（3）連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,416	29,549
受取手形	33	20
電子記録債権	1,143	839
売掛金	10,181	13,235
商品及び製品	6,784	6,794
仕掛品	970	1,070
原材料及び貯蔵品	4,096	4,575
その他	4,205	1,672
貸倒引当金	△72	△77
流動資産合計	62,759	57,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,521	30,194
減価償却累計額	△8,318	△9,771
建物及び構築物（純額）	20,203	20,422
機械装置及び運搬具	8,346	9,075
減価償却累計額	△5,309	△6,051
機械装置及び運搬具（純額）	3,037	3,024
工具、器具及び備品	11,673	12,129
減価償却累計額	△7,674	△8,550
工具、器具及び備品（純額）	3,998	3,578
土地	8,869	9,250
リース資産	756	741
減価償却累計額	△231	△266
リース資産（純額）	525	475
建設仮勘定	11,712	19,450
その他	1,326	1,461
減価償却累計額	△597	△709
その他（純額）	728	751
有形固定資産合計	49,075	56,954
無形固定資産		
のれん	6,488	6,516
技術資産	219	112
その他	1,319	1,342
無形固定資産合計	8,027	7,971
投資その他の資産		
繰延税金資産	833	1,003
退職給付に係る資産	102	250
その他	454	1,475
投資その他の資産合計	1,389	2,730
固定資産合計	58,492	67,655
資産合計	121,252	125,334

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,543	1,652
リース債務	180	193
未払金	1,919	1,771
未払法人税等	128	213
賞与引当金	962	1,003
その他	2,433	2,296
流動負債合計	7,168	7,131
固定負債		
リース債務	788	908
繰延税金負債	0	-
退職給付に係る負債	1,102	989
その他	407	455
固定負債合計	2,299	2,353
負債合計	9,467	9,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	53,471	52,465
自己株式	-	△0
株主資本合計	101,330	100,324
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,548	15,331
退職給付に係る調整累計額	△373	△155
その他の包括利益累計額合計	10,174	15,175
非支配株主持分	279	348
純資産合計	111,784	115,849
負債純資産合計	121,252	125,334

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	43,505	45,039
売上原価	16,597	18,972
売上総利益	26,908	26,067
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△34	6
従業員給料及び賞与	6,192	7,067
賞与引当金繰入額	454	507
退職給付費用	305	341
研究開発費	8,324	6,897
その他	8,663	8,983
販売費及び一般管理費合計	23,905	23,804
営業利益	3,003	2,263
営業外収益		
受取利息	186	300
為替差益	97	-
不動産賃貸料	165	171
その他	64	147
営業外収益合計	513	619
営業外費用		
支払利息	23	20
為替差損	-	131
不動産賃貸費用	74	86
その他	12	50
営業外費用合計	111	289
経常利益	3,405	2,592
特別利益		
固定資産売却益	3	2
その他	-	4
特別利益合計	3	6
特別損失		
固定資産除売却損	347	137
減損損失	207	377
在外子会社における送金詐欺損失	-	84
その他	-	1
特別損失合計	554	601
税金等調整前当期純利益	2,853	1,997
法人税、住民税及び事業税	1,292	1,118
法人税等調整額	50	△208
法人税等合計	1,343	910
当期純利益	1,510	1,087
非支配株主に帰属する当期純利益	29	45
親会社株主に帰属する当期純利益	1,480	1,041

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,510	1,087
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,882	4,806
退職給付に係る調整額	△5	218
その他の包括利益合計	2,877	5,024
包括利益	4,387	6,112
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,343	6,042
非支配株主に係る包括利益	44	69

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	57,047	104,906	7,680	△367	7,312	235	112,454
当期変動額									
剰余金の配当			△5,057	△5,057					△5,057
親会社株主に帰属 する当期純利益			1,480	1,480					1,480
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					2,867	△5	2,862	44	2,906
当期変動額合計	-	-	△3,576	△3,576	2,867	△5	2,862	44	△669
当期末残高	14,965	32,893	53,471	101,330	10,548	△373	10,174	279	111,784

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	53,471	-	101,330	10,548	△373	10,174	279	111,784
当期変動額										
剰余金の配当			△2,047		△2,047					△2,047
親会社株主に帰属 する当期純利益			1,041		1,041					1,041
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)						4,782	218	5,000	69	5,070
当期変動額合計	-	-	△1,005	△0	△1,005	4,782	218	5,000	69	4,065
当期末残高	14,965	32,893	52,465	△0	100,324	15,331	△155	15,175	348	115,849

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,853	1,997
減価償却費	4,279	3,611
減損損失	207	377
在外子会社における送金詐欺損失	-	84
その他の償却額	102	180
のれん償却額	640	690
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△53	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△144	△8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	107	△114
受取利息	△186	△300
支払利息	23	20
固定資産除売却損益 (△は益)	344	134
売上債権の増減額 (△は増加)	1,501	△2,250
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△324	102
仕入債務の増減額 (△は減少)	△928	△42
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,439	1,634
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△508	△450
その他	△114	△88
小計	4,361	5,576
利息及び配当金の受取額	166	285
利息の支払額	△22	△20
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,359	86
在外子会社における送金詐欺損失の支払額	-	△84
補助金の返還額	△433	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,711	5,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,224	△1,605
定期預金の払戻による収入	2,937	1,511
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,778	△9,871
有形及び無形固定資産の売却による収入	9	5
その他償却資産の取得による支出	△94	△407
非連結子会社株式の取得による支出	-	△546
補助金の受取額	462	-
補助金の返還額	△1,335	-
その他	△19	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,043	△10,912
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△5,052	△2,048
リース債務の返済による支出	△181	△208
その他	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,233	△2,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	678	1,190
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,886	△6,134
現金及び現金同等物の期首残高	49,058	33,171
現金及び現金同等物の期末残高	33,171	27,036

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

(のれんについて)

当社グループは、Takara Bio USA, Inc. においてのれんを計上しており、これは過去、Clontech Laboratories, Inc.、Rubicon Genomics, Inc.、WaferGen Bio-systems, Inc. のそれぞれ全株式を取得した際に計上したものであります。

(1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
のれん	6,488	6,516

(2) 識別した項目にかかる重要な会計上の見積りの内容に関する情報

Takara Bio USA, Inc. をのれんを含む報告単位として決定し、減損の兆候を判定するための手続きを実施しております。報告単位の回収可能価額は、公正価値に基づいて算定しております。公正価値は、主として見積り将来キャッシュ・フローの割引現在価値により算定しており、当該キャッシュ・フローの見積りには、将来の成長率等の仮定を使用しております。

なお、当連結会計年度末において、回収可能価額が帳簿価額を十分に上回っていることから、回収可能価額の算定に用いた将来の成長率等について合理的な範囲で変動があった場合でも、重要な減損損失が発生する可能性は低いと判断しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	926.00円	959.19円
1株当たり当期純利益	12.30円	8.65円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,480	1,041
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式にかかる親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,480	1,041
普通株式の期中平均株式数 (千株)	120,415	120,415

(重要な後発事象の注記)

(取得による企業結合)

(Curio Bioscience, Inc. の買収)

当社の100%子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc. (以下、「TBUSH社」という。)は、2025年1月15日 (米国現地時間) にCurio Bioscience, Inc. (以下、「Curio社」という。)株主代表者との間で買収合意契約を締結し、同社株式を取得し子会社化いたしました。

(1) 企業結合の概要

①被取得企業の名称、株式取得の相手会社の名称、事業の内容

被取得企業の名称	Curio Bioscience, Inc.
株式取得の相手会社の名称	被取得企業の株主
事業の内容	空間解析用研究試薬の開発・製造・販売

②企業結合を行った主な理由

当社グループは、アカデミアや企業のバイオテクノロジー研究者向けに研究用試薬、理化学機器、受託サービスを提供しております。中でも、次世代シーケンシング（以下、「NGS」という。）関連試薬の製品開発および販売活動に注力することにより、近年は米国を中心に売上規模も拡大しております。NGS分野は技術の進歩が日進月歩であり、NGS市場の成長は、単純なNGS解析からシングルセル解析、さらには空間トランスクリプトーム解析（以下、「空間解析」という。）へとシフトしていくと予測されております。当社グループにおいても、2017年にシングルセル解析装置を発売、2023年には空間解析の受託解析サービスを開始するなど、NGS市場におけるトレンドをとらえた事業展開を図っております。

Curio社は、先進的な空間解析用試薬を開発する米国のベンチャー企業であり、独自技術であるDNAバーコードビーズを用いた高密度・高解像度な空間解析を可能とする試薬を提供しております。今般、Curio社を当社グループの一員とし、Curio社の空間解析の基本技術と当社グループが培ってきた遺伝子工学技術・遺伝子解析技術とを組み合わせることで、高いシナジー効果を創出してまいります。具体的には、様々なシングルセル解析装置等に適合する汎用試薬の開発、Curio社の製品と当社製品とを組み合わせることによる高品質製品の開発と競合製品との差別化、Curio社の製品を用いた空間解析受託サービスの拡充などを推進してまいります。

③企業結合日

2025年1月15日（米国現地時間）

なお、当社グループの在外子会社の決算日は12月31日であり、連結財務諸表作成にあたっては12月31日の財務諸表を使用しているため、当該子会社については、2026年3月期の第1四半期から連結の範囲に含まれることになります。

④企業結合の法的形式株式取得

株式取得

⑤結合後企業の名称

Curio Bioscience, Inc.

⑥取得した議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価とする株式取得

(2) 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	40.5百万米ドル
取得原価	40.5百万米ドル（注）	

（注）上記取得の対価のほか、総額 150 百万米ドルを上限として、複数の開発マイルストーンおよび売上マイルストーンの達成時に追加の対価を支払う可能性があります。

(3) 主要な取得関連費用の内容および金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 4,309千米ドル

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産および引き受けた負債の額ならびにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,711	5,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,043	△10,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,233	△2,256

② 地域別売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
日本	15,434	15,062
米国	12,974	12,997
中国	7,039	8,522
日本・中国を除くアジア	3,355	2,855
欧州	4,496	5,248
その他	205	353
合 計	43,505	45,039

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	31,405	31,995	589	1.9%
機器	892	1,172	279	31.3%
受託	7,997	8,113	115	1.4%
遺伝子医療	3,209	3,757	548	17.1%
売上高計	43,505	45,039	1,533	3.5%
(営業損益)				
売上高	43,505	45,039	1,533	3.5%
売上原価	16,597	18,972	2,374	14.3%
売上総利益	26,908	26,067	△ 841	△3.1%
販売費一般管理費	23,905	23,804	△ 100	△0.4%
運送費	571	569	△ 2	△0.5%
宣伝費	72	88	15	21.4%
促進費	676	756	79	11.8%
研究開発費	8,324	6,897	△ 1,426	△17.1%
管理費・その他	13,955	15,198	1,243	8.9%
事業税(外形標準)	304	294	△ 9	△3.3%
営業利益	3,003	2,263	△ 740	△24.6%
(営業外損益)				
営業外収益	513	619	105	20.5%
営業外費用	111	289	178	159.8%
経常利益	3,405	2,592	△ 812	△23.9%
(特別損益)				
特別利益	3	6	3	107.1%
特別損失	554	601	46	8.5%
税金等調整前当期純利益	2,853	1,997	△ 856	△30.0%
法人税等	1,343	910	△ 433	△32.3%
当期純利益	1,510	1,087	△ 422	△28.0%
非支配株主に帰属する当期純利益	29	45	16	55.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,480	1,041	△ 439	△29.6%
減価償却費(有形・無形)	4,279	3,611	△ 667	△15.6%
のれん償却額	640	690	50	7.8%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

①中間連結会計期間

(百万円未満切捨て)

	2025年3月期 中間連結 会計期間実績	2026年3月期 中間連結 会計期間予想	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	15,405	16,018	612	4.0%
機器	426	695	268	62.9%
受託	2,274	3,023	749	33.0%
遺伝子医療	1,652	1,563	△ 89	△5.4%
売上高計	19,758	21,300	1,541	7.8%
(営業損益)				
売上高	19,758	21,300	1,541	7.8%
売上原価	7,313	8,915	1,601	21.9%
売上総利益	12,445	12,384	△ 60	△0.5%
販売費一般管理費	12,028	13,834	1,806	15.0%
運送費	301	264	△ 37	△12.5%
宣伝費	40	53	13	33.3%
促進費	399	418	19	4.9%
研究開発費	3,481	3,556	74	2.1%
管理費・その他	7,663	9,413	1,750	22.8%
事業税(外形標準)	141	128	△ 13	△9.6%
営業利益	417	△ 1,450	△ 1,867	—
(営業外損益)				
営業外収益	290	177	△ 113	△39.0%
営業外費用	158	157	△ 0	△0.5%
経常利益	549	△ 1,430	△ 1,979	—
(特別損益)				
特別利益	2	—	△ 2	—
特別損失	124	4	△ 120	△96.4%
税金等調整前中間純利益	427	△ 1,434	△ 1,861	—
法人税等	△ 104	△ 137	△ 32	—
中間純利益	531	△ 1,297	△ 1,828	—
非支配株主に帰属する中間純利益	18	22	4	22.6%
親会社株主に帰属する中間純利益	513	△ 1,320	△ 1,833	—
減価償却費(有形・無形)	1,839	1,852	13	0.7%
のれん償却額	346	1,063	716	206.6%

②通期

(百万円未満切捨て)

	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期予想	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	31,995	37,103	5,107	16.0%
機器	1,172	1,768	595	50.8%
受託	8,113	10,203	2,090	25.8%
遺伝子医療	3,757	3,424	△ 333	△8.9%
売上高計	45,039	52,500	7,460	16.6%
(営業損益)				
売上高	45,039	52,500	7,460	16.6%
売上原価	18,972	22,474	3,502	18.5%
売上総利益	26,067	30,025	3,957	15.2%
販売費一般管理費	23,804	27,525	3,721	15.6%
運送費	569	573	4	0.8%
宣伝費	88	106	18	20.6%
促進費	756	841	85	11.3%
研究開発費	6,897	7,683	785	11.4%
管理費・その他	15,198	18,019	2,820	18.6%
事業税(外形標準)	294	300	6	2.2%
営業利益	2,263	2,500	236	10.5%
(営業外損益)				
営業外収益	619	354	△ 264	△42.8%
営業外費用	289	354	64	22.2%
経常利益	2,592	2,500	△ 92	△3.6%
(特別損益)				
特別利益	6	—	△ 6	—
特別損失	601	100	△ 501	△83.4%
税金等調整前当期純利益	1,997	2,400	402	20.1%
法人税等	910	1,052	142	15.6%
当期純利益	1,087	1,347	260	23.9%
非支配株主に帰属する当期純利益	45	47	2	4.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,041	1,300	258	24.8%
減価償却費(有形・無形)	3,611	3,882	270	7.5%
のれん償却額	690	2,067	1,376	199.3%